

以下のとおり希望します

- 告知（参加者募集、事業紹介など）
- 当日取材
- その他（ 報告 ）



岐阜市

岐阜市政記者各位

タイトル

豪雨災害対策強化方針について

ポイント

■岐阜市災害対策検討会議で9項目26対策（別紙参照）を設定

主な内容：市民に対する防災情報の提供及び周知、避難所環境の充実、河川管理者への要望

岐阜市災害対策検討会議（委員長：檜橋副市長）を開催し、平成30年7月豪雨に対する本市の検証及び災害対策強化方針をまとめましたので、報告します。

1 平成30年7月豪雨の特徴について

- 本市も含め県内で初めて大雨特別警報が発表された
 - ・長良川の上流部では総雨量1,000ミリ以上を記録
 - ・8日未明の猛烈な雨により関市で津保川が氾濫し大きな被害が発生
- 本市では14年ぶりに長良・大宮陸閘を閉鎖。建物の浸水被害26棟

2 検証

- (1) 今回の豪雨対応での課題を、各部局から集約
- (2) 避難所開設地域の自主防災隊長、応急対策実施の水防団、消防団等の関係者から意見を聴取

3 平成30年7月豪雨への対応検証に基づく豪雨災害対策強化方針

(1) 豪雨災害対策強化方針9項目26対策

- ①避難情報の発令・伝達、②災害情報の広報、③避難所対策、④避難行動支援対策、⑤平常時からの危険箇所等の周知、⑥水防活動、⑦河川施設関係、⑧関係機関との連携、⑨被災者支援・情報提供

(2) 対策強化方針の主な対策

○市民に対する防災情報の提供及び周知

- ・ホームページでの情報発信をわかりやすく変更
- ・新たな情報ツールを活用した情報発信検討 など

○避難所環境の充実

- ・状況に応じた学校校舎の活用
- ・避難所設備の充実 など

○河川管理者（国・県）への要望

- ・治水安全度を向上するための河道掘削や水位計設置を国・県へ要望 など

対策項目一覧

項目	対策
1 避難情報の発令・伝達	(1) 特別警報の伝達文の改善 (2) 特別警報発表時に住民が取るべき内容の周知 (3) 避難勧告等の対象地域の分かりやすい伝達 (4) 陸開操作に係る避難勧告等の発令時期の整理 (5) 防災行政無線の難聴対策 (6) 広報車による現地広報体制の強化
2 災害情報の広報	(1) ホームページでのより詳細な被害情報等の発信 (2) 開設中避難所の分かりやすい情報提供 (3) 新たな情報ツールを活用した情報発信検討
3 避難所対策	(1) 自主避難者への対応ルールの策定 (2) 水害時の避難所での避難者対応内容の明示 (3) 避難所の資材、設備の充実 (4) 状況に応じた学校校舎の活用
4 避難行動支援対策	(1) 福祉避難所への移送の必要性の判断支援体制整備
5 平常時からの危険箇所等の周知	(1) ハザードマップによる危険箇所及び避難所周知 (2) 風水害時の避難所の開設順序の再周知 (3) 居住地区内の避難所の周知強化
6 水防活動	(1) 水防活動用資機材の配置箇所の検証 (2) 交通規制体制の強化（資機材、消水防団協力）
7 河川施設関係	(1) 十道川・福富川の内水対策を県へ要望 (2) 境川下流部への水位計設置を県へ要望 (3) 河道掘削、排水機整備による治水安全度向上を国・県へ要望 (4) 一日市場ポンプ場の設備更新の検討
8 関係機関との連携	(1) 災害対策本部における関係機関との情報共有 (2) 水位予測、水位観測の正確性の向上要望
9 被災者支援・情報提供	(1) 被災者支援制度の正確な情報提供